

資料 1

平成 25 年度補正及び平成 26 年度の宇宙関係予算案について

平成 26 年 2 月
内閣府宇宙戦略室

全府省総額

平成 25 年度 補正予算 589 億円

平成 26 年度 予算案 3,238 億円

(対前年度当初予算比 19 億円増 (0.6%増))

(参考)平成 25 年度 補正予算 + 平成 26 年度 予算案 3,827 億円

(対 25 年度当初予算比 608 億円増 (18.9%増))

(内訳)

(単位：億円)

府省名	平成 25 年度 当初予算 ①	平成 25 年度 補正予算 ②	平成 26 年度 予算案 ③	対前年度 増▲減 (増▲減比) ③-①	(参 考)	
					平成 25 年度補 正予算 + 平成 26 年度予 算案 ④=②+③	対前年度 増▲減 (増▲減比) ④-①
内閣官房	609	107	610	+ 1 (+ 0.2%)	717	+ 108 (+ 17.8%)
内閣府	110	151	132	+ 23 (+ 20.7%)	284	+ 174 (+158.2%)
警察庁	8	-	8	▲ 0 (▲ 3.9%)	8	▲ 0 (▲ 3.9%)
総務省	22	-	22	+ 0 (+ 1.8%)	22	+ 0 (+ 1.8%)
外務省	2	-	2	▲ 0 (▲ 5.1%)	2	▲ 0 (▲ 5.1%)
文部科学省	1,643	271	1,562	▲ 81 (▲ 4.9%)	1,832	+ 189 (+ 11.5%)
農林水産省	2	-	2	▲ 0 (▲ 7.2%)	2	▲ 0 (▲ 7.2%)
経済産業省	31	50	22	▲ 9 (▲29.2%)	72	+ 41 (+132.3%)
国土交通省	94	-	95	+ 1 (+ 0.8%)	95	+ 1 (+ 0.8%)
環境省	23	10	39	+ 15 (+ 66.0%)	49	+ 26 (+110.6%)
防衛省	677	0	746	+ 69 (+ 10.2%)	746	+ 70 (+ 10.3%)
合計	3,219	589	3,238	+ 19 (+ 0.6%)	3,827	+ 608 (+ 18.9%)

(係数については、四捨五入によっているので計と符合しないことがある。)

平成25年度補正予算（宇宙関係予算）【各府省の施策】

全府省合計 589億円

【内閣官房】	10,695	【経済産業省】	4,987
○ 情報収集衛星関係経費	10,695	○ 超高分解能合成開口レーダの小型化技術(ASNARO2)等の研究開発	4,787
【内閣府】	15,103	○ 空中発射システムの研究開発	200
○ 衛星系通信ネットワークの整備	283	【環境省】	1,045
○ 実用準天頂衛星打上げ経費	14,820（新規）	○ いぶき(GOSAT)観測体制強化及びいぶき後継機開発体制整備	800
【文部科学省】	27,051	○ 衛星による地球環境観測経費	245
○ 基幹ロケット高度化	6,496	【防衛省】	45
○ 温室効果ガス観測技術衛星後継機(GOSAT-2)	1,268	○ Xバンド衛星通信中継機能等の整備・運営事業を含む衛星通信の利用	45
○ 気候変動観測衛星(GCOM-C)	6,494		
○ 施設等の整備	12,793		

各府省庁の金額の単位は百万円。
四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。

平成26年度予算案（宇宙関係予算）【各府省の主な施策】

全府省庁合計 3,238億円

【内閣官房】	60,962	(+109)	【農林水産省】	151	(▲12)
○ 情報収集衛星関係経費	60,951	(+109)	○ 農林水産施策におけるリモートセンシング技術の活用	25	(▲0)
【内閣府】	13,248	(+2,268)	○ 農林水産施策における衛星測位技術の活用	125	(▲12)
○ 衛星系通信ネットワークの整備	153	(+67)	【経済産業省】	2,188	(▲901)
○ 準天頂衛星システムの開発・整備・運用	12,499	(+1,944)	○ ハイパースペクトルセンサ等の研究開発	669	(▲861)
○ 広域災害監視衛星ネットワーク関係調査事業	250	(新規)	○ 石油資源遠隔探知技術の研究開発	638	(▲101)
【警察庁】	786	(▲32)	○ 宇宙産業技術情報基盤整備研究開発(SERVISプロジェクト)	154	(+27)
○ 高解像度衛星画像解析システムの運用・通信衛星使用料等	786	(▲32)	○ 太陽光発電無線送受電高効率化の研究開発	250	(新規)
【総務省】	2,204	(+38)	【国土交通省】	9,478	(+79)
○ 準天頂衛星時刻管理系設備の運用	77	(▲2)	○ 静止気象衛星業務等	8,414	(+85)
○ 宇宙通信システム技術に関する研究開発	2,002	(▲61)	○ 人工衛星の測量分野への利活用	920	(+4)
○ 海洋資源調査のための次世代衛星通信技術に関する研究開発	100	(新規)	○ マルチGNSSによる高精度測位技術の開発	114	(▲6)
【外務省】	179	(▲10)	【環境省】	3,887	(+1,545)
○ 衛星画像判読分析支援	164	(▲9)	○ いぶき観測体制強化及びいぶき後継機開発体制整備等	2,975	(+1,551)
○ 宇宙外交推進費	15	(▲1)	○ 衛星による地球環境観測経費	754	(▲19)
【文部科学省】	156,153	(▲8,132)	【防衛省】	74,576	(+6,924)
○ 新型基幹ロケット	7,000	(新規)	○ 衛星通信、商用画像衛星の利用等	27,250	(▲2,963)
○ 超低高度衛星技術試験機(SLATS)	569	(新規)	○ 宇宙を利用したC4ISRの機能強化のための調査・研究	383	(▲737)
○ 赤外センサの研究開発	48	(新規)	○ 弾道ミサイル防衛(BMD)(宇宙関連)	46,933	(+10,616)
○ デブリ除去システム技術実証	70	(新規)			
○ 温室効果ガス観測技術衛星後継機(GOSAT-2)	699	(+505)			
○ 気候変動観測衛星(GCOM-C)	1,418	(▲925)			
○ 小惑星探査機「はやぶさ2」の開発	12,564	(+2,305)			
○ 第26号科学衛星(ASTRO-H)	9,535	(+5,865)			
○ 国際宇宙ステーション(ISS)関連	35,722	(▲2,288)			
○ 宇宙太陽光発電技術の研究	300	(±0)			

各府省庁予算の単位は百万円。()内は対前年度当初予算比+増▲減。
四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。